

生物学

Biology

教授	尾崎 宏基	Hiroki S. Ozaki
助教授	片桐 達雄	Tatsuo Katagiri
教務職員	荒舘 忠	Tadashi Aradate

◆ 研究概要

尾崎宏基: プロテオーム解析による遺伝性脳梁欠損マウスの原因遺伝子に関する分子生物学的研究.

片桐達雄: 自己/非自己認識の細胞生物学的機構および認識に伴う細胞内シグナル伝達機構の解析.天然物由来成分の抗腫瘍・抗アレルギー効果の解析.

荒舘 忠: 糖尿病治療薬の開発を目的とした天然生理活性物質の探索と応用に関する研究.

◆ 学会報告

- 1) 中田美世子, 片桐達雄: Negative regulatory mechanism for IgE FcR signals on RBL-2H3 by *Clethra barbinervis* leaf extract (CBLE), 第 78 回 日本生化学会大会, 2005, 10, 神戸. SEIKAGAKU Vol.77 No.8 August 2005 Abstracts of Presented at the 78th Annual Meeting of the Japanese Biochemical Society [Abstracts SEIKAQ77 (8) 701-1132 (2005) ISSN 0037-1017 p941].
- 2) 片桐達雄, 梅川正夫, 中田美世子, 山野井遊, 谷昇, 村口篤: マクロファージハイブリドーマクローンをを用いた天然物由来抗腫瘍活性物質の探索, 第 35 回 日本免疫学会総会・学術集会, 2005, 12, 横浜. Proceeding of the Japanese Society for Immunology [Abstracts Vol. 35, 2005 ISSN 0919-1984 p126].
- 3) 中田美世子, 山野井遊, 谷昇, 梅川正夫, 村口篤, 片桐達雄: リョウブ(*Clethra barbinervis*)葉抽出液による RBL-2H3 の脱顆粒抑制とシグナル伝達に及ぼす作用の解析, 第 35 回 日本免疫学会総会・学術集会, 2005, 12, 札幌. Proceeding of the Japanese Society for Immunology [Abstracts Vol. 35, 2005 ISSN 0919-1984 p297].
- 4) 荒舘 忠, 笹岡利安, 尾崎宏基: ヤマウルシ樹皮は, 酵母グルコサミン-6-リン酸合成酵素の活性を阻害する加水分解性タンニンを含んでいる, 日本農芸化学会・2005 年度大会 [札幌].

◆ その他

- 1) 荒舘 忠, 尾崎宏基: ヤマウルシ樹皮に含まれる加水分解性タンニンは, 酵母由来の真核生物型グルコサミン-6-リン酸合成酵素 (GFAT) を選択的に阻害する, 富山医科薬科大学一般教育研究紀要, 第 33 号, 61-72, 2005.